

要 望 書



柿谷地区自治会



令和4年1月14日

氷見市長 林 正之 様

柿谷地区自治会
柿谷区長 椎木 行雄



(紹介者)

富山県議会議員 薮田 栄治



(紹介者)

氷見市議会議員 嶋田 茂



謹啓 時下益々御清祥のことと御喜び申し上げます。日頃から市政発展のため御尽力されておられますことに対し、衷心より敬意と感謝を申し上げます。

また、当地区に対しまして格別の御支援を賜り心から感謝申し上げます。

さて、当地区においては安全で快適な住環境づくりをはじめ、農用地や農業施設等の保全管理に努め、農地の多面的機能の促進を図ることを目的とした活動に取り組んでおりますが、地元の力だけでは解決できない課題もあることから、これまでも県、市を始め関係機関に要望させていただいています。

つきましては、下記要望事項について格段の御高配を賜りますようよろしく御願いたします。

謹白

記

【要望事項】

- 1 ^{いしとやちいけ}石戸谷内池の改修事業要望について
- 2 ^{だいじょうごいけ}大城後池の改修事業要望について
- 3 ^{おさかいけ}尾坂池の漏水復旧事業要望について

以上

1 石戸谷内池の改修事業要望について

柿谷地区における圃場整備事業は昭和46年3月に竣工し、受益面積65.5ヘクタールを有しています。水源は上庄川に隣接した川田池ポンプ場からパイプラインによる揚水を行っておりますが、地区内にあるため池が営農の主要水源となっております。

その中でも石戸谷内池は貯水量20,000m³と地区内の水田において重要なため池です。数年前より老朽化による斜樋開閉弁の腐食や堤体上流側法面の浸食による漏水が確認されております。

また、昨年度実施の富山県土地改良連合会のため池点検において、洪水吐付近の顕著なコンクリートクラックから堤体の不同沈下も指摘されています。

当該ため池の所在す石戸谷内谷は土砂災害特別区域内にあることから、令和7年度までの予定で富山県事業で砂防工事を行っていただいておりますが、豪雨時には雨水のみならず谷の上流域からも大量の水が流入することから、近隣住民からは「現在の堤体、斜樋や洪水吐で安全性を確保できるのか」など不安の声が挙がっています。

つきましては、安全安心な生活と健全な農業経営が叶うよう、農村地域防災減災事業の採択について格段の御高配を賜りますようお願いいたします。



二階建て納屋の棟より高位置にある
堤体上部



2 大城後池改修事業要望について

柿谷地区における圃場整備事業は昭和46年3月に竣工し、受益面積65.5ヘクタールを有しています。水源は上庄川に隣接した川田池ポンプ場からパイプラインによる揚水を行っておりますが、地区内にあるため池が営農の主要水源となっております。

大城後池は貯水量28,000 m^3 と地区内の水田において特に重要なため池ですが、堤体や斜樋の改修後75年経過しており斜樋等のコンクリート構造物にクラックが発生し、斜樋開閉弁の腐食、機能不全や漏水が確認されています。

また、昨年度実施された富山県土地改良連合会のため池点検においては、堤体上流側法面の波浪等による顕著な浸食も指摘され、近隣には民家も存在していることから、一日も早い改修事業が望まれています。

つきましては、安全安心な生活と健全な農業経営が叶うよう、農村地域防災減災事業の採択について格段の御高配を賜りますようお願いいたします。



3 おさかいけ 尾坂池の漏水復旧事業要望について

尾坂池は貯水量2,600 m^3 と小規模なため池ではありますが、受益面積が37,386 m^2 を賄う重要なため池です。平成22年に災害復旧事業により堤体の一部を補修していただきましたが、その後の堤体の未施工箇所から漏水が見られるようになり、昨年10月に漏水が顕著となりました。

堤体上流側法面の波浪等によるパイピング給水口が主要因と考えられますが、コンクリート斜樋も経年劣化により僅かながら漏水も見られます。

当該ため池は市道弥五郎線に隣接し道路を挟んで民家があることから、付近住民は不安を訴えています。

つきましては、安全安心な生活と健全な農業経営が叶うよう、漏水復旧事業の実施について格段の御高配を賜りますようお願いいたします。



指差で示す箇所から漏水



4 老朽斜樋及び堤体上流側法面の浸食